

各専門部会の主な進捗状況

1 総務部会 参考資料 1、2

(1) 主な進捗状況

第1回【令和6年5月16日（木）】

◎校名の選定方法について

- ・「新たな小学校」の校名の選定方法を確認。
- ・保護者や地域住民の意見を広く聞くことが可能な公募とする。

※対象範囲・応募方法・募集期間等の整理が必要。

第2回【令和6年7月11日（木）】

◎校名の公募について

- ・前回の意見を踏まえ、事務局が作成した校名募集用紙等の素案を確認。
- ・表現方法や応募条件等の修正を行い、次回の部会で内容の最終確認を行う予定。

第3回【令和6年9月3日（火）】

◎校名募集用紙の最終確認について

- ・校名募集用紙の内容について最終確認。
- ・部会での協議を受け、事務局にて再度内容の整理を行い、最終決定稿を作成。

◎閉校式及び記念品について

- ・閉校式（式典、記念行事、記念品等）関連について他市町の事例紹介。
- ・閉校式は、第1部が市主催の閉校式典、第2部が地域主催の閉校記念行事の2部制を想定。
- ・記念品は、A4サイズのクリアファイル、記念リーフレットの作成を想定。

第4回【令和6年11月12日（火）】

◎「新たな小学校」の校名案選定について

- ・一次審査を実施。

◎閉校式及び記念品について

- ・閉校式関係について、実行委員会メンバーの選出依頼及び今後のスケジュールについて確認。
- ・記念品のクリアファイルは物品の変更も含め、再度検討。

(2) 今後の予定

- ・第5回総務部会を令和6年12月10日（火）に開催予定。
- ・児童の投票結果を踏まえ、「新たな小学校」の校名案の二次審査を行う予定。

2 PTA 部会 参考資料 3

(1) 主な進捗状況

第1回【令和6年6月27日（木）】

◎PTA 組織体制や活動内容について

- ・検討項目を確認。
- ・各校の PTA 活動の洗い出しを行い、情報共有及び意見交換。
- ・一度持ち帰って、各校 PTA で組織、取組等を整理。

◎体操服等の学用品について

- ・検討項目及び学用品に関する考え方を確認。
- ・各校の体操服等の現状を確認。
- ・一度持ち帰って、各校 PTA で意見があるかを整理。

第2回【令和6年9月5日（木）】

◎各校 PTA 組織、取組等の洗い出しに係る整理について

- ・各校 PTA で検討・整理していただいた内容を確認。

◎新 PTA 組織体制、会則等、繰越金について

- ・上記の内容を踏まえ、事務局が一例として作成した組織体制、会則等の内容を確認。
- ・他市町の事例を踏まえ、繰越金の整理方法を確認。

⇒PTA は、保護者と教職員で構成される任意の社会教育関係団体であり、公の支配に属しない団体であることから、3校の PTA で検討を進めていく必要がある。

※令和6年10月1日と11月19日に3校の PTA 関係者が集まり検討。

◎体操服等の学用品の取扱いについて

- ・これまでの会議でいただいた意見を学校運営部会に報告し、学校からの意見を踏まえ、「新たな小学校」では、新たな負担が生じないように、指定の体操服は設けないことを説明。

※素材、形、色についてはある程度の決まりを設ける。

⇒保護者負担を軽減するため、令和7年度に各校に入学する児童から適用。

- ・体操服以外の学用品については、3校が主となり、協議・決定する。

(2) 今後の予定

- ・第3回 PTA 部会は、PTA 組織に関する検討及び他の専門部会の進捗状況を踏まえながら、必要に応じて開催する予定。

3 通学・安全部会

参考資料4-1～4-4

(1) 主な進捗状況

第1回【令和6年5月13日（月）】

◎スクールバス導入に向けた検討について

- ・現状（通学距離・スクールバスに係るアンケート結果）を確認。
- ・運行シミュレーション結果を確認。
- ・スクールバス導入に関する市全体としての統一基準の設定が必要。
- ・個別の地域事情を踏まえた調整が必要。

第2回【令和6年7月8日（月）】

◎鈴鹿市スクールバス運行基準について

- ・前回の意見を踏まえ、事務局が作成した鈴鹿市スクールバス運行基準を確認。

【利用対象者】

○学校再編に伴い、通学先が変更となる地域の児童

○自宅から新たな通学先までの通学距離が、2km以上の児童

※2km未満の場合でも、地域の事情により配慮が必要と考えられる場合には、教育委員会が指定する乗降場所を利用することを条件に利用可能。

【運行本数】

○登校時 1便

○下校時 2便（全校児童が同じ下校時刻となる場合等は1便）

【乗降場所の条件】

○待機中や乗降時の児童の安全性を確保できること。

○スクールバスが駐停車しても、他の走行車両や歩行者に影響を与えない十分なスペース確保できること。

【利用料金】

○スクールバスを通学のために利用する場合は、無料とする。

◎スクールバスの走行ルート（案）について

- ・合川小学校、天名小学校の全ての児童が乗車する前提でのスクールバスの運行ルート（登校時4ルート、下校時3ルート）や、乗降場所等の素案について、意見交換。
- ・改めて走行ルート及び乗降場所の整理を行い、継続して検討予定。

第3回【令和6年9月30日（月）】

◎スクールバスの運行ルート、乗降場所（案）について

- ・前回の意見及び会議後にいただいた意見を踏まえ、鈴鹿警察署や運行事業者からの意見を聴取し、事務局が作成したスクールバスの運行ルート、乗降場所の案について、意見交換。

(2) 今後の予定

- ・第4回通学・安全部会は、地元からの意見や要望が多い乗降場所に係る検討、調整に伴う進捗状況を踏まえながら、適宜、開催する予定。

4 学校運営部会

(1) 主な進捗状況

第1回【令和6年5月14日（火）】

◎「新たな小学校」における学校経営方針について

- ・各校の現状と課題をもとに、3校の学校経営方針をたたき台として、目指す子ども像等を共有しながら、「新たな小学校」の経営方針を検討。

◎特色ある取組について

【英語教育】

- ・合川小学校で培われてきた先進的な英語教育を取り入れる。
- ・日常的に英語に触れることができる環境づくり（日課表含む）の検討。

【地域学習】

- ・校区が広がるため、校外学習の際は、移動手段や安全面等の検討が必要。

第2回【令和6年8月7日（水）】

◎英語教育の成果と今後の取組について

- ・国際化教育指導員が週1日ずつ天名小学校、郡山小学校にも派遣されることで、中学年の外国語活動、高学年の外国語だけでなく、低学年にもモーニングイングリッシュの取組を行うことができるようになっている。
- ・合川小学校の実践に学び、チャンツ（一定のリズムに英単語や英文を乗せて発音する指導）など、英語のリズムや発音を自然に身に付けられる楽しい英語学習を実践したい。

◎「新たな小学校」における学校経営方針について

- ・3校の経営方針を基に、共通項をまとめ、方向性を確認。
- ・各地域の良さを残して、学年に応じて地域学習を取り入れる方向で検討。

第3回【令和6年11月21日（木）】

◎今後の研修体制について

- ・自ら学ぶ子どもの育成をめざした授業づくりについて、来年度からの天栄中学校区合同の研修体制について確認。
- ・各校の現状と今後の教員研修の在り方について検討。

◎生徒指導について

- ・「新たな小学校」の開校を見据え、生徒指導面での統一を図ることを確認。

(2) 今後の予定

- ・第4回学校運営部会を2月中に開催予定。
- ・評価や3校交流会など、令和7年度の方角性についての確認・検討を予定。

5 跡施設利用検討部会

参考資料 5

(1) 主な進捗状況

第1回【令和6年7月3日（水）】

◎跡施設利用について

- ・鈴鹿市における基本的な考え方及び合川小学校と天名小学校の学校施設の状況を確認。
- ・サウンディング型市場調査（事前可能性調査）の進め方と他市町事例の確認。

(2) 今後の予定

- ・第2回跡施設利用検討部会を令和6年12月16日（月）に開催予定。
- ・前回会議内容を踏まえた進捗状況や、施設開放事業、放課後児童クラブ等に関する内容を報告予定。